

紅白リレー

紅白リレーは、50メートル走のタイムが速かった人だけが出られる競技です。1年生から6年生までバトンをつなぎます。この練習でも、特に頑張っていたのは1年生です。わからないこともたくさんあったと思うけど、トップバッターとしてよく頑張ったと思います。6年生は、最後の体育大会を成功させるために1年生を支えていました。代表の人は、全校生の代表という意志をもって頑張っていました。特に1年生は、トップバッターとしての責任を果たせていたと思います。

本番では、たくさんの方が応援に駆けつけてくれました。忙しい中でも、私たちのために見に来てくれた保護者の人や来賓の方、地域の方々に感謝です。

まずは、女子から走りました。1年生から6年生までバトンをつなぎます。アンカーになりました。アンカーは、6年生でした。6年生は、最後の体育大会で走るのは最後だったけど精一杯頑張ったと思います。男子でも同じです。6年生は、最後の体育大会だったけど



アンカーという、最後の役目を果たせたと思います。左の写真は、5年生から6年生へとバトンをつないだところです。

6年生は、勝つために一生懸命スタートしています。赤と白が同時にスタートしていて赤の人が少し遅れています。後ろのほうには、白のアンカーがスタートし

ています。少し後ろだけどすぐおいついてぬかしました。今年は白が速かったけど、チームで練習の回数を増やすと赤が勝ったり白が勝ったりするかもしれません。来年は、赤も白も、どちらが勝つかわからないぐらい練習をして、本番でいい勝負ができるように頑張ってください。



今年度の体育大会は白が勝ったけど、来年は、赤も白もよりいい勝負ができるように、「練習を本番のつもりで、本番を練習のつもり」という合言葉を頭に入れて頑張ってください。次の行事は、学習発表会だから体育大会で身につけたことを生かして成功できるようにしたいです。いつもの生活でも生かして、これからも頑張ってください。